

M. K. 英語英文学科・3 年次

I. 留学レポート

① 協定留学を目指した理由

同志社女子大学に入学した理由が、協定校に Royal Holloway 大学があったため、従姉妹がロンドン大学系列で留学していることもあり、高校 2 年生頃から、自然にそのような考えに至りました。

② 留学を目指してから出願までの英語学習方法

出願には IELTS 5.5 以上のスコアが必要だったため、IELTS の教材をしっかりと勉強していました。

③ 留学決定から出発までの準備期間

初めのビザ申請は空港で取得できる Short term stay visa だったため、用意する物は資金証明、入学証明書、滞在証明書等のコピーでした。渡航後、この Short term stay visa ではなく、Tier 4 ビザが必要だということが判明したため、一時帰国し、その際に Tier 4 を申請しました。Tier 4 申請には 4.5 以上の IELTS スコアが審査の段階で見られます。しかし、協定留学の最低ラインが 5.5 以上なのでそこは心配しなくても大丈夫だと思います。

④ 現地到着後

空港に友達が迎えに来てくれた後、Uber で移動しました。オリエンテーションは、事前に貰ったメールに場所、時間、持ち物が記載されていたので特に問題はなかったです。

⑤ 語学研修期間

◆ 語学研修先の施設・環境について

寮がキャンパス内にあるのでとても便利でした。わたしは特に、教室のある棟に住んでいたため、移動距離が 15 秒でした。

◆ 授業内容、課題、試験

英文学生には part1 は少し簡単だと思いますが、基礎からやり直すことのできるいい機会なので良かったと思います。Part2 と 3 は、自分のスキルアップにつながるとてもいい機会だったと思います。

⑥ 正規科目履修期間

◆ 大学の施設・環境について

キャンパス内に、スーパーやレストランがあるのでとても便利でした。Kimiko という日本食のお店があるのと、スーパーにも日本食品が売ってあるのであまり日本食に困ることはないです。

◆ 履修科目

・ Shakespeare

同志社女子大学でも Shakespeare を学んでおり、興味があったので決定しました。

・ Contemporary Britain

イギリスの詩や芸術等、イギリス文化について学ぶことができると思い選択しました。

・ Quantitative methods

ビジネスの授業にも興味があり、基礎から学びたいと思い選択しました。

◆ 授業、レポート、定期試験

・ Shakespeare

毎週違った play を自主学習で全て読み、自分の気になった 1 つの play を授業で発表し、ディスカッションします。

・ Contemporary Britain

毎週違ったテーマ（詩やアートや映画等）でイギリス文化を勉強します。

・ Quantitative methods

毎週ごとに数式やビジネス単語を学んでいきます。

⑦ クラブ、課外活動、ボランティア活動

韓人会という韓国人系列の society に入っていました。

⑧ 現地での住まい（語学研修期間、正規科目履修期間）について

どちらもキャンパス内の寮でした。申請の際、catered または self-catered 等の部屋があり、第 3 希望まで申請ができます。その後、連絡が来るのでどこになるかはわかりません。

⑨ 長期休暇の過ごし方

友達の家に行ったり、またフレッシュャーズパーティーもあるので特に暇なことはありませんでした。ロンドンに行ってご飯やショッピングをたくさんしました。

⑩ 留学期間中の就職活動の取り組み

特にしていませんでした。

II. 留学の感想

① 留学中で楽しかったこと、最も思い出に残っていること

留学先で出会った友達と、学校のパーティーに行ったことです。

② 留学中でつらかったこと、最も苦勞したこと

Shakespeare の授業が、日本なら内容も授業でやるのですが、現地ではそれも自主学習だったのでしんどかったです。

③ 文化・習慣の違いなどで驚いたこと

時々、中国の方が他人の物を勝手に使って直さなかったり、洗わなかったりすることがあり、びっくりしました。

Ⅲ. 留学希望者へのアドバイス

① 留学先大学の良かった点、悪かった点

キャンパス内に施設が充実していた点が良かったです。

悪い点は、学部がそれぞれ独立しているので、周知が全然できていなかったところです。

② 日本から持って行って、特に役に立ったもの

パソコンは確実に必要です。パスタソースは重宝しました。洗濯ネットや柔軟剤も良いです。

あとは、ホコリ取りを持って行っても便利かと思います。

③ 語学力の向上等、留学の成果、留学前と後で変わったこと

自分が言いたいことがすらすらと口から出てくるようになりました。言葉に詰まることがなくなりました。

④ これから留学をしようと思っている後輩へのアドバイス

異文化交流もあり、慣れないところもあるかと思いますが、これに対応できれば今後、社会に出ても対応できると信じて乗り越えていきましょう！

Ⅳ. 将来の目標

① 今後の進路、将来の目標・夢

国際線の客室乗務員を目指しています。

V. 写真



学校のキャンパス。古き良き founder's building。中に picture gallery や教会があります。
雰囲気があってとても良いです。



留学先で9月にあった founder's building でのフレッシューズパーティーに、中国人の友達と行った時の写真です。後ろでは DJ が音楽を流しています。



Regent St.でクリスマスの時期にあるイルミネーションです。町中がクリスマス仕様でとても可愛いです。



学校でクリスマスシーズンにトナカイを飼い始めた時の写真です。初めて実物でトナカイを見ました。びっくりしましたが、可愛かったです。



ハイドパークで、冬限定で開催されるウィンターワンダーランドです。想像より3倍くらい
広くて、アトラクションやアクティビティがとても多くて楽しかったです。有名な mulled
wine も飲みました！